学校番号	２０３

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーション Ⅰ	3	第１学年	BLUE MARBLE ENGLISH COMMUNICATION Ⅰ（数研出版） BLUE MARBLE ENGLISH COMMUNICATION Ⅰ ワークブック（数研出版） Hyper Listening Elementary（桐原書店） 英単語ターゲット 1900（旺文社） 英単語ターゲット 1900 書き込み式ノート（旺文社） Watching Light（浜島書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションの授業は「聞くこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。教科書の内容について、聞いたり読んだりしたことをベースに話したり聞いたりする言語活動を行います。
・単語の意味や繋がり、文構造などの意味理解を確立させた英文を音読することは、外国語を学ぶ効果的な方法です。リズムやイントネーションに注意を払いながら授業内での音読練習の機会を大切にし、授業外でも学習した英文たちを自分のものにするために音読に励みましょう。
・語彙や文法の学習は、意味理解のためには大切ですが、それらがコミュニケーションの中でどのように使われているかを常に考えながら学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと

学習到達目標	・リスニングの基礎力を活用することができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞きとることができる。	・大きな抵抗感なく、高校基礎レベルの長文を読むことができる。 ・５０語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・簡単な英語で自分の考えを表現することができる。 ・簡単な英語で質問し合い、お互いの意見や情報を交換をすることができる。 ・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて相手とやり取りをすることができる。	・自分のことや、興味・関心のあることについて、簡単な語句や表現を用いて相手に伝えることができる。 ・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、与えられたテーマについて簡単な語句や表現を使って短く説明することができる。	・文法や語彙の基礎力を活用することができる。 ・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深めている。また、それらが実際のコミュニケーションの中でどのような役割を果たしているかを考えて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 定期考査や小テストを通して評価する。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したりしている。 定期考査や小テスト、パフォーマンステストを通して評価する。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 授業の取り組みやパフォーマンステストを通して評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1 Visitors’ Voices: Talking About Japan Lesson 2 Fashion as a Mirror of the Times	聞くこと	a: 基本的な助動詞の使い方を理解する。 b: 概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取っている。 c: 概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 英語の語順Ⅰ（文型）を理解する。 b: 身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解している。 c: 身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 英語の構文と動詞の形（時制）を発話に取り込んでいる。 b: 相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。 c: 相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 英語の構文と動詞の形（時制）を活用して文を完成させられる。 b: 自分の生き方について簡素な語句や文で表現している。 c: 自分の生き方について簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	中間考査			
	Lesson 3 Learning to	聞くこと	a: 基本的な助動詞や準動詞の使い方を理解する。 b: 問題点を考えながら聞き取っている。	アクティビティ

	Accept Differences		c: 問題点を考えながら聞き取ろうとしている。	パフォーマンス
	Lesson4 Changing Behavior in Unique Ways	読むこと	a: 助動詞や準動詞の意味を読み取れている。 b: 自分の知識と比べながら、文章を理解している。 c: 自分の知識と比べながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 差別や人々の行動をよい方に導く方法について調べている。 b: 問題点について考え、情報交換をしている。 c: 問題点について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 助動詞や準動詞を活用して文を完成させられる。 b: 差別や人々の行動をよい方に導く方法について簡素な語句や文で表現している。 c: 差別や人々の行動をよい方に導く方法について簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
2学期	Lesson 5 A Journey to Peace Lesson 6 What Can We Eat in Space?	聞くこと	a: 平和への道、宇宙の内容を理解している。 b: 平和への道、宇宙の内容を聞きとれている。 c: 平和への道、宇宙の内容を聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 比較・関係代名詞の形式と意味を読み取れている。 b: 平和への道、宇宙について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解している。 c: 平和への道、宇宙について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 比較・関係代名詞の形式と意味を理解している。 b: 平和への道、宇宙について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 平和への道、宇宙について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 比較・関係代名詞活用して文を完成させられる。 b: 平和への道、宇宙について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 平和への道、宇宙について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets Lesson 8 What to Do with Too Many Tourists	聞くこと	a: 関係副詞、仮定法の使い方を理解する。 b: バイオロギング、オーバーツーリズムについての内容を聞き取れている。 c: バイオロギング、オーバーツーリズムについての内容を聞き取ろうとしてる。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 関係副詞、仮定法の文章を読み取れている。 b: バイオロギング、オーバーツーリズムについて学習した表現を理解している。 c: バイオロギング、オーバーツーリズムについて学習した表現を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 関係副詞、仮定法を使った文章を理解している。 b: バイオロギング、オーバーツーリズムについて、相手に伝えている。 c: バイオロギング、オーバーツーリズムについて、相手に伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 関係副詞、仮定法を使った分を完成させている。 b: 関係副詞、仮定法を使って状況を説明できる。 c: 関係副詞、仮定法を使って状況を説明しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
3学期	Lesson 9 Surviving in the Information	聞くこと	a: 関係詞と比較を含む文を聞いて理解している。 b: 情報の選別や禅について、考えながら聞いている。 c: 情報の選別や禅について考えながら聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス

	Age Lesson 10 The Spirit of Zen: Less is More	読むこと	a: 関係詞と比較を含む文を読み取り、理解している。 b: 情報の選別や禅について考えながら文章を読んでいる。 c: 情報の選別や禅について考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 関係詞と比較を含む文使って簡単な発話をしている。 b: 情報の選別や禅について、自分の考えを相手と交換している。 c: 情報の選別や禅について、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 関係詞と比較を含む文を使って文を完成させている。 b: 情報の選別や禅についてまとまりのある文章を書いている。 c: 情報の選別や禅についてまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度